

# マルタ島探訪と騎士団のパレード『イン・ガーディア』の旅

ご旅行期間とご旅行代金 [旅行代金には燃油サーチャージが含まれております]

2023年6月7日(水)発～6月14日(水)…¥687,000 お一人部屋利用追加料金 ¥79,000



マルサシュロック村(イメージ)



マルタ島にゆったり5連泊して、マルタの魅力をご紹介します。古代からの歴史が息づくマルタ島とゴゾ島。紺碧の海に包まれて真珠のように美しく佇む地中海の島での滞在をお楽しみください。マルタの美食も楽しめます。神秘のハイポジウムは必見です。

## 光りと影の巨匠カラヴァッジオ

バロック絵画の先駆者カラヴァッジオは、ルネサンス以降の絵画に大きな影響を与えた画家で、彼の画法はルーベンス、ベラスケス、レンブラントといった17世紀を代表する画家たちに受け継がれ、のちにバロック絵画として開花していきます。

マルタの首都・ヴァレッタにある聖ヨハネ大聖堂に付属する美術館には輝かしい大作『洗礼者ヨハネの斬首』が展示されており、修復の成果により、美術書の黄ばんだイメージが吹き飛んでしまうほどの迫力で、洗礼者ヨハネは上方からの光に白い肌を曝し、その血の鮮明な赤、陰影の明確なコントラストがさらに印象的な作品として復活しました。この作品の他にも、カラヴァッジオのもう一つの名画『執筆する聖ヒエロニムス』もご覧いただけます。



洗礼者ヨハネの斬首

## 世界遺産 ヴァレッタ旧市街

マルタ共和国の首都・ヴァレッタは、1566年、マルタがトルコ軍にグレートシージ(大包囲戦)されたのち、フランス人のヨハネ騎士団長の指揮のもと、かつてシエベラス山と呼ばれた場所に建設されました。

シエベラス山は島のふたつの天然の港の間にある土地であり、当初この岩の上にあったのは、セントエルモと呼ばれる小さな監視塔だけでしたが、マルタ島の騎士団の地位と足場を固めるためにこの場所が選ばれました。グレートシージはその1年前に行われたばかりで、勝利した大師ジョン・ド・ラ・パレッドは、聖ヨハネ騎士団の島の支配を維持するために、島の防衛を改善することに取り組んでいました。ヴァレッタの設計は、外国勢力による包囲の際に守りやすかった不規則な曲がりくねった通りや路地で構成されていました。その中には、街の奥に行くほど急勾配になり、敵軍の作戦行動を困難にする街路もあります。このような通りには階段があり、重装備の騎士が登れるような構造にもなっています。以前の中世時代のマルタ島の一般的な都市計画とは全く異なる都市設計となりました。

第二次大戦後、ヴァレッタの街は荒廃したため、新しい家族が移り住む場所としての人気は失われてしまい、多くの市民がマルタ島の他の地域の近代的な住宅に移り住みました。しかし現在、古い建物はかつての輝きを取り戻すかのように修復され、ヨーロッパ屈指の天然港グランドハーバーを一望の下に見渡せるヴァレッタは、「宮殿の町」とも呼ばれ、考古学、歴史、芸術、文化の豊かな遺産都市となりました。街並み全てが世界遺産に登録されています。



ヴァレッタ旧市街(イメージ)

## 神秘の地下神殿ハイポジウム

1902年、偶然大工職人によって発見されたというこの地下神殿には、三層から成る36もの石室があります。神殿で最も古い部分は5500年以上も前のものとされ、これはピラミッド建設よりもはるかに古い時代に建造されたことがわかっています。

さらに神殿内からは7000体の人骨、大量の素焼きの壺、ビーズ、お守り、小立像、そして赤いオークルで描かれた曲線やスパイラルが発見されましたが、「マルタのヴィーナス」と呼ばれる地母神の石像も発見されたことから、墓地を兼ねた神殿なのか、または後の時代に墓所として利用されるようになった神殿なのかはまだわかっていません。歴史の中に忘れ去られたこの偉大な地下神殿を是非ご自身の目でご覧ください。(注1)入場制限が設けられているため、一度の入場に人数制限がございますので、状況により2組に分かれてご見学いただけます。



ハイポジウム

## ご旅行条件

- 募集人数/9名様限定
- 最少催行人数/6名様
- お食事/朝食5回・昼食5回・夕食5回
- 旅券残存期間/6ヶ月以上
- 羽田・千歳空港利用/¥4,430 (別途必要)
- 千歳空港より、全行程、社員添乗員同行
- 国際観光旅客税[出国税]/¥1,000(別途必要)
- トランク往復無料託送サービス [ご自宅～空港～ご自宅]
- 東京発着/¥10,000引き
- 大阪・中部・福岡発着/同一料金 ※ビジネス料金はお問合せ下さい。



マルタのヴィーナス

## ご利用予定ホテル[5連泊]

マリナーホテル・コリンシア・ビーチリゾート[★★★★] セント・ジョージベイを見下ろすリゾートホテル。マルタの中心街から近く、観光場所へのアクセスが良いため島の多くの見所を観光することができます。



都市名	スケジュールと見どころ/お食事と宿泊地
1 千歳羽田	スーツケース無料託送サービス ご自宅～空港 ■夕刻、千歳空港より航空機にて、成田空港へ。夜、ターキッシュ・エアラインにて、イスタンブールへ[22:30発]。 [機中泊]
2 イスタンブール マルタ島(マルサシュロック)	■朝、イスタンブール到着後、ターキッシュ・エアラインを乗継ぎ、マルタ島へ[09:35着]。 ■着後、保存状態の良いマルタ最大の世界遺産 タルシーン神殿を見学します。 ■その後、絵画的な漁村マルサシュロックへ。マルサシュロックには美しいエメラルドグリーン色の海にマルタ特有の漁船が浮かぶ風景が広がります。 ■昼食は名物アリオッタ(魚介のスープ)や、イカの詰め物などシーフードをご用意しました。 ■午後、マルタの首都・ヴァレッタが一望できるティーニャ・ポイントからの絶景をお楽しみください。 ◀マルタ島にたっぷり5連泊です▶ [マルタ島泊]
3 マルタ島(ポバイ村) ゴゾ島 (ヴィクトリア)	■午前、おとぎ話のようにカラフルで可愛いポバイ・ヴィレツジとアンカー湾の景観が眺められる展望台からの景色をお楽しみください。 ■その後、フェリーにて、マルタ本島の西6kmに位置するゴゾ島へ。 ■着後、世界最古の建築物と言われる世界遺産 ジュガンティーヤ神殿、聖母御出現の奇跡のタビーヌ教会、ホメロス叙事詩「オデュッセイア」でうたわれたカリブソの洞窟を観光します。 ■昼食はゴゾチーズと名物の野菜パイです。 ■午後、ゴゾ島の中心地ヴィクトリアの大城塞・シタデルの展望テラスよりゴゾ島の眺望もお楽しみいただき、騙し絵が見事な大聖堂へもご案内します。 ■夕刻、フェリーにて、マルタ島へ戻ります。 [マルタ島泊]
4 マルタ島(イムディーナ)(ラバト) [ハイポジウム]	■午前、マルタ島中央部、平野を見守るかのよう小高い丘に佇む古都イムディーナ(大聖堂とバステイオン広場、見張り台など)と、古都ラバト(聖パウロの地下墓地など)の見学へご案内します。 ■昼食はマルタ名物のタコのトマト煮シチューです。 ■午後、岩をくり抜いて築かれた世界でも大変珍しい巨大な地下神殿世界遺産ハイポジウム遺跡へご案内します(注1)。 [マルタ島泊]
5 マルタ島ヴァレッタ[イン・ガーディア] [ハーバー・クルーズ]	■午前、街全体が文化遺産に登録された世界遺産 ヴァレッタ旧市街の観光。 ■騎士団のパレード『イン・ガーディア』、「執筆する聖ヒエロニムス」、「マルタのヴィーナス」を展示する国立考古学博物館、スリーシティーズを眺望できるアッパーバラッカ・ガーデンなどへご案内します。 ■地中海各地の銘品が集まるマーケット・イススータルベルトに立ち寄りませう。 ■昼食はトマトソースの Pasta をパイ生地でご包んで焼いたティンパーナをお召し上がりください。 ■午後、ヴァレッタ旧市街の全景をお楽しみいただけるハーバー・クルーズへご案内します。 [マルタ島泊]
6 マルタ島(青の洞窟)ヴァレッタ (スリーシティーズ)	■午前、天候が良ければボートにて、マルタ島の青の洞窟へご案内します。その後、マルタワインのワイナリーへご案内します。試飲もお楽しみください。 ■マルタ騎士団の守護聖人である聖ヨハネに捧げられた大聖堂、大聖堂付属美術館[カラヴァッジオ作:洗礼者ヨハネの斬首]の見学へもご案内します。 ■昼食は、トマトソースのマルタ風ブラジョーリをどうぞ。 ■午後、ヨハネ騎士団の基礎が築かれた町・スリーシティーズへ。マルタ騎士団最初の城塞都市・ヴィットリオーザ(裏路地コラクキオ)や、カルカーラ(第一次世界大戦で戦死した旧日本海軍慰霊碑)へご案内します。 ■夕食は、シーフード・パスタをご用意しました。 [マルタ島泊]
7 マルタ島イスタンブール	■午前、ターキッシュ・エアラインにて、イスタンブールを経由し、帰国の途へ[10:25発]。 [機中泊]
8 羽田千歳	■午前、羽田空港到着[09:20着]。入国審査・税関検査ののち、航空機にて千歳空港へ。着後、解散。 スーツケース無料託送サービス 空港～ご自宅 [機中泊]

※表記の時間は、すべて現地時間で表示されております。  
※表記の「○」はお食事の有無を示します。「▶」は機内食、「×」の食事は含まれておりません。  
※現地の都合によりスケジュールが変更される場合がございます。その場合でも極力日程に従って旅行サービスをお受けになれるよう万全の手配努力を致します。



青の洞窟(イメージ)